令和7年度市民バス時刻表について

提 案	<p>この4月の自治会常会、いろいろ配布物がある中「令和7年度雲南市民バス時刻表」があった。私は注視した。この時刻表の中に JR 木次線の時刻表が載っているのに表紙にその表示が無いことである。</p> <p>昨年この「市政への提案箱」でお願いしたように思うが、今は定かではない。が、昨年の1月頃であったろうか「表紙に JR 木次線・時刻表付き」と主張、担当課は「承知したが、後日印刷発注に間に合わなかった(?) 来年は必ず載せます」とワザワザ TEL もくれた。今となってはその返答も眉唾物である。今現在断りの TEL もない。引継ぎ漏れなのか、元々職員やる気のなさなのか分からない。鉄道の可能性を JR・自治体・住民が懸命に模索している中、基本は乗客増をいかにして実現するかにあります。木次線に乗ってみようと思っても時刻表が……。これでは困るのである。以前から需要の掘り起こしが不可欠の中、相手があることゆえ約束ごとでないも以前から車両への自転車積み込みも実現していない。職員の質的有事と認識する。</p>
回 答	<p>このたびは、貴重なご意見を賜り、誠にありがとうございます。</p> <p>昨年3月にご提案いただきました「令和7年度 雲南市民バス時刻表」の表紙への『JR 木次線時刻付』という表示掲載の件につきましては、当時、書面にてご回答申し上げましたとおり、木次線の利用促進は本市にとって重要な課題と認識しており、必要な検討を行っております。</p> <p>なお、当該時刻表への記載につきましては、当時の状況は明らかではございませんが、回答が十分に明確でなかったことにより誤解を招き、ご期待を抱かせてしまったことについては真摯に受け止めております。</p> <p>市民バス時刻表に JR 木次線の情報を掲載する件につきましては、JR 西日本より「紙媒体の時刻表はダイヤ改正や運休情報に迅速に対応できないため、自治体においても掲載は控えていただきたい」との要請を受けております。これを踏まえ、市としては慎重な対応が求められている状況にあります。</p> <p>そのうえで、地域住民の皆さまの利便性や木次線の利用促進の観点から、今年度も参考情報として掲載を行っているものであり、今後も実情に即した形での対応を検討してまいります。</p> <p>また、木次線の持続的な利用促進に向けては、木次線利活用推進協議会（事務局：雲南市）を中心に、運賃助成制度の運用、観光需要の喚起、周知広報活動等を通じた取り組みを進めております。</p> <p>地域交通の維持・活性化は、行政のみならず、地域住民の皆さまお一人おひとりのご理解とご協力が不可欠であります。今後も引き続き、地域全体で取り組みを推進してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。</p> <p style="text-align: right;">(回答部署 政策企画部うなん暮らし推進課交通政策室)</p>